

世界の自動運転オフハイウェイ車両の成長機会

【概要】

本調査では、世界の自動運転オフハイウェイ車両の成長機会について分析しています。具体的には、2035年までの使用台数予測、主な車両カテゴリ、上位参入企業とその現在の開発販売動向および2030年以降の目標、注目されるパートナーシップ、地域別の投資と取り組みなどが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は2020年から2035年までです。

【内容一覧】

戦略的重点

エグゼクティブサマリ

規制の枠組みと要件

- 自動運転車の構想
- ISO の枠組み
- 国際電気標準会議（IEC）の枠組み
- 米国の自動運転技術に関する行政の取り組み
- カナダの自動運転車およびコネクテッドカーの安全枠組み
- 自動運転車に関する欧州のガイドライン
- 機械の欧州型式承認と指令
- 中国の自動運転ソリューション開発の枠組み

政府の構想と投資

- AI ベンチャーキャピタル投資
- AI ベンチャーキャピタル投資の内訳
- 米国の自動運転オフハイウェイ構想
- カナダの自動運転オフハイウェイ構想
- 欧州の自動運転オフハイウェイ構想
- EU 加盟国の自動運転オフハイウェイ構想
- 英国の自動運転オフハイウェイ構想
- 中国の自動運転オフハイウェイ構想
- その他地域の自動運転オフハイウェイ構想

自動運転オフハイウェイ関連技術の動向

- 自動運転動作の機能概略図

- 自動運転車両メカニズム
- 建設/鉱業の自動運転操作概略図
- 農業における自動運転の運用：ケーススタディ：OMNiDRIVE
- 農業：自動化のレベル
- 自動運転オフハイウェイ車両部品

市場のダイナミクス、概況、およびエコシステム

- 成長促進要因
- 成長阻害要因
- OEM 発売ロードマップ：北米
- OEM 発売ロードマップ：欧州
- OEM 発売ロードマップ：中国
- OEM 発売ロードマップ：その他地域
- 自動運転オフハイウェイエコシステム

自動運転オフハイウェイ車両市場の機会分析

- 自動運転オフハイウェイ車両使用台数
- 地域別の市場機会
- 業界別の市場機会
- 市場予測
- 予測の手法

成長機会のまとめ

次のステップ